# 宿泊の進化から考える 「まちの当事者」は誰か?

### テーマ | 共感・協育 ~ 当事者になる、当事者を巻き込む~

北方地域社会フォーラムは、産官学の関係者のみならず、一般市民の方々も加わって、地域社会の先駆的な事例に学び、私たちが住まう北方圏の地域社会の発展に向けた議論と情報共有を行う場です。第6回のキーワードは「まちの当事者」です。

滞在型観光の視点で、あなたの日常のまちを捉えてみましょう。 連泊したいほど居心地がよく、また来たいと、あなた自身が思える

「価値」を見いだすことはできますか。現代の宿泊施設の中には、昨今のまちの価値を惜しむに終わらせず、多数の人々を巻き込みながら、まちの一体感と役割連携で価値創造を行おうとするチャレンジがみられます。当フォーラムでは、実践者よりそのことを学び、まちの何らかの価値に、誰でも当事者意識を表すことのできる仕掛けについて考えます。

2020. 2.10 面 16:30~19:00 (開場16:15)

会場 北海道科学大学キャンパス中央棟(E棟)4階E401

定 員 250名

申込〆切 2月3日(月)

参加対象 一般・北海道科学大学教職員・学生

参加費無料

【主催】北海道科学大学、北海道科学大学 北方地域社会研究所(RINC)【後援】札幌市、手稲区、一般社団法人 札幌観光協会、産学連携学会 北海道支部





岩佐 十良 氏

- ・クリエイティブ・ディレクター
- ·株式会社 自遊人 代表取締役



1967年東京都生まれ。大学在学中に会社を創業し、のちに編集者に転身。2000年、雑誌『自遊人』を創刊。2014年「里山十帖」(新潟県南魚沼市)では総合ディレクションを担当し、「グッドデザイン賞BEST100」を受賞。2016年よりグッドデザイン賞審査委員。2018年「商店街HOTEL講大津百町」(滋賀県大津市)、「箱根本箱」(神奈川県箱根町)では企画ディレクション及び運営を担う。

はだまうへい

- 一級建築士
- ・一般社団法人 日本まちやど協会 理事
- ・株式会社 らいおん建築事務所 代表取締役



1976年北九州市生まれ。建築設計事務所「株式会社みかんぐみ」 (横浜市)のチーフを経て、2008年、東京都豊島区に「株式会社らいおん建築事務所」を設立。2012年に「株式会社北九州家守舎」、2017年に「株式会社セミコロン」を設立し、全国様々な都市地域で、縮退エリアにおけるエリア再生事業のプロデュースやリノベーション事業を行っている。



お問い合わせ E-mail chiiki@hus.ac.jp

北海道科学大学 地域連携・広報課

〒006-8585 北海道札幌市手稲区前田7条15丁目4-1 TEL:011-676-8664 FAX:011-688-2392 HP:www.hus.ac.jp

## フォーラムの流れ

時間	内容
	1 3 H
16:15	受付開始・開場
16:30	司会進行 梶谷 崇(北海道科学大学 教授、RINC副所長) 開会 開会挨拶 木村 尚仁(北海道科学大学 教授、RINC所長)
16:35	趣旨説明 道尾 淳子(北海道科学大学講師、RINC)
16:45	基調講演① 岩佐 十良氏(株式会社 自遊人) 『メディア型ホテル「商店街 HOTEL 講 大津百町」』
17:25	基調講演② 嶋田 洋平氏(一社 日本まちやど協会) 『宿泊施設を拠点とした地域連携の最新動向』
18:05	全体セッション 『宿泊の進化から考える「まちの当事者」は誰か?』 登壇者: 岩佐 十良氏 クリエイティブ・ディレクター 株式会社 自遊人 代表取締役 嶋田 洋平氏 一級建築士 一般社団法人 日本まちやど協会 理事 株式会社 らいおん建築事務所 代表取締役 清田 純一郎氏 ちょい寝ホテル札幌手稲 代表 株式会社 清純堂 代表取締役 矢野 奨氏 クリエイティブ・ディレクター commono株式会社 代表取締役 コーディネーター: 道尾 淳子
18:45	会場より質疑応答
18:55	閉会挨拶 谷口 尚弘 (北海道科学大学 教授、 研究推進・地域連携センター長)
19:00	閉会



2015年 4月設立 Research Institute of Northern Regional Community (RINC)

# 北海道科学大学 **北方地域社会研究所**

(2017年4月 地域社会創生研究所から名称変更)

### ▋研究活動のフレームワーク

北海道をはじめ北方圏の地域社会が抱える諸問題のうち、コミュニティ再生および地域活性化に関わる課題を中心として、人材育成、地域文化、観光、持続可能な社会システムに関する研究を、域学連携(大学生や大学教員が地域の人々と一緒に地域の問題解決につながる実践活動を行う取組)を通じて推進しています。

#### 重点項目

- 1本学の持つ教育資源や人的資源を活かした地域との連携教育 や遠隔教育の可能性を追究し、地域社会振興に有為な人材育 成に資する教育システムやコンテンツの開発を行います。
- ②地域社会に根ざした文化(歴史、伝統、くらし等)に関する情報収集、発掘作業、新たな価値の発見等、社会調査を通して地域文化の再評価や文化活動の活性化に資する研究活動を行います。
- ③健康・安全・環境等に配慮したまちづくりや産業創出に関する調査、研究を通して持続可能な地域社会システムや産業について提案していきます。

#### 会場のご案内

#### 「住所]

札幌市手稲区前田7条15丁目4-1 北海道科学大学キャンパス 中央棟(E棟)4階 E401

#### 「アクセス]

JR手稲駅北口より

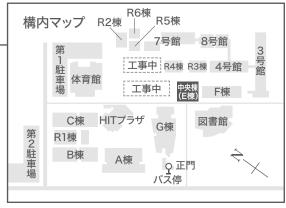
- ●徒歩約25分
- ●JRバス科学大学線[循環手48]
- ●JRバス明日風線[手85]

#### 地下鉄宮の沢駅より

●JRバス新発寒線[宮79]

※お車でお越しの際は本学駐車場をご利用ください

●前田森林公園 新川 ローソン ●セブン-イレブン 石 手稲 ローソン 郵便局 ● 稲山通 柳川浦 下手稲通 ●ホクレンショッフ • 7.15 手稲区役所 手稲鉄北小学校 手稲保健センター 手稲区体育館 ローソン● ● 西友 セブン-イレブン● 手稲渓仁会病院● ----- JR手稲駅 5 至札幌一



連絡先・申し込み先

北海道科学大学 地域連携・広報課 011-676-8664 FAX 011-688-2392 Ex-ル chiiki@hus.ac.jp

- ●左記までTEL、FAX、Eメールのいずれ<u>かでお申し込みください。</u>
- FAXまたはEメールでのお申し込みの場合は、件名に「フォーラム参加申し込み」とご記入の上、本文に ①氏名 ②所属・役職 ③ご連絡先(お電話番号)をご記入ください。

申込〆切 2月3日月

